



第142_{期 中間報告書} 株主のみなさまへ

第2四半期連結累計期間 2017年4月1日~2017年9月30日 [2017年度]



横河電機 株主・投資家情報(IR) http://ir.yokogawa.jp/ 横河電機ウェブサイト

http://www.yokogawa.co.jp/



配当金に関するお知らせにつきましては、当社ウェブサイトにてご案内しております。 [株主・投資家情報]→(株式情報)→(株式配当・株主優待)

投資家の皆様に当社の情報を迅速にお届けするために、横河電機IR情報メールを配信 しております。ご登録は当社ウェブサイト「株主・投資家情報]にて承っております。 証券コード:6841

横河電機株式会社

トップメッセージ



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当中間期(第2四半期連結累計期間)の業績は、円安の 影響に加え、主に国内制御事業においてお客様のプラント 設備関連の更新および運用・保守サービス需要の増加や、 日本での課題解決型ビジネスなどへの取り組みの進展を 背景とした事業伸長により、前年同期と比べ受注高・売上高 が増加しました。一方、営業利益・経営利益・親会社株主に 帰属する四半期純利益は、粗利率の悪化や戦略投資費用を 含む販管費の増加などにより前年同期と比べ減少しました。

当社グループは、長期経営構想で示した10年後の 「ありたい姿」の実現に向けて、2017年度を最終年度とする 中期経営計画「Transformation 2017(以下、TF2017)」の 3年間で成長基盤の整備に取り組んでおり、将来のさらなる 成長のため、収益性向上に重点を置いた事業活動を展開 しています。

2017年度はTF2017の最終年度として変革を加速し、 さらなる成長を遂げるステージとしての次期中期経営 計画につなげるための施策を実行しています。具体的 には「受注・売上の拡大」、生産やエンジニアリングコストの 改善、販管費の削減をはじめとする「収益性向上のための 施策の推進」、将来への飛躍的な成長に向けた「戦略投資の 実行」の3点について、グループ全体で取り組んでいます。 なかでも、コスト削減効果をさらに積み上げるなど、自らの 意思と努力で実現できる効率化施策への取り組みを強化 してまいります。

TF2017に掲げた3つの変革[お客様フォーカス] 「新しい価値づくり」「高効率グローバル企業」に向けた 取り組みを加速し、将来に向けた成長基盤を確立します。

今後も、健全で持続的な成長を目指し、株主の皆様の ご期待に沿えるよう事業の一層の拡大と企業価値の向上に 取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご鞭撻を 賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月



2017年度の業績予想

年初の計画から変更はございません

(単位:億円、億円未満四捨五入)

年間(予想)

普通配当

30円00銭

	2016年度実績	2017年度業績予想	前年度比
受注高	3,907	4,000	93
売上高	3,914	4,000	86
営業利益	316	360	44
経常利益	330	355	25
親会社株主に帰属 する当期純利益	258	270	12
<u> </u>	108.95⊞	110.00⊞	1.05⊞

	2016年度(中間期)		2017年度(中間期)
受注高	1,723億円	7	1,799億円
売上高	1,656億円	7	1,682億円
営業利益	141億円	N	117億円



計測事業

	2016年度(中間期)		2017年度(中間期)
受注高	105億円	7	110億円
売上高	100億円	7	104億円
営業利益	6億円	7	8億円



航機その他事業

	2016年度(中間期)		2017年度(中間期)
受注高	81億円	N	80億円
売上高	90億円	7	94億円
営業利益	△ 2 億円	7	△1億円

30.00

25.00 25.00

2017年度第2四半期決算の

◎円安の影響もあり増収

◎粗利率の悪化や販管費の増加により減益

受注高

営業

2016年度(中間期)

2017年度(中間期) 1,989億円

売上高

2016年度(中間期) 1,846億円

1,880億円

2017年度(中間期)

2016年度(中間期) 2017年度(中間期)

. 親会社株主(帰属する

ポイントと結果のご報告

1.909億円

145億円

124億円

経常

利益

149億円

123億円

103億円

96億円

1株当たり配当金の推移(円.銭) ■中間 ■期末 25.0 20.0 16.00 15.0 12.00 12.00 10.0

※ 創立100周年記念配当5円00銭を中間配当に含む。

配当金の増配を実施いたします

当社は、利益成長を通じて安定的・継続的な増配を目指し、連結配当 性向30%を目標に配当水準の向上に努めることを利益配分の基本 同期実績から2円50銭増配して15円00銭とし、期末配当につき ましても普通配当を2円50銭増配した15円00銭を予定しています。

期末(予想)

普通配当

15円00銭

中間

普通配当

15円00銭

2017年度

配当金

IR TOPICS

ESG(環境・社会・ガバナンス)指数で高い評価

YOKOGAWAは、GPIF (年金積立金管理運用独立行政法人) が選定 したESG指数3つ全ての構成銘柄への採用をはじめ、国内外の主要な ESG指数で高い評価をいただいています。

グローバル指数

日本の指数



MSCI (III) MSCI E50







MS-SRI LECTALIS

Japan

会社概要 (2017年9月30日現在)

商号	横河電機株式会社	資本金	43,401,056,425円
創立	大正4年(1915年) 9月1日	従業員数	18,370名(連結)
設立	大正9年(1920年) 12月1日	1. 人。	2,608名(個別)
本社	〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-3	2	

株式の状況 (2017年9月30日現在)

600.000.000 株 発行可能株式総数 -発行済株式の総数 -268,624,510 株 株主数 -16.904 名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会および期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他、必要がある場合は、あらかじめ公告します。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
株主名簿管理人および 特別口座の管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社
お取扱窓口	証券会社等に□座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として□座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。 証券会社等に□座をお持ちでない場合(特別□座の場合)、下記のお取扱店にてお取次いたします(みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する□座に送金していただく必要があります)。 なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。
お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
お取扱店	みずほ証券株式会社 本店および全国各支店、プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店(みずほ証券ではお取次のみとなります)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告します。

【お知らせ】単元未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式(100株未満の当社株式)は、そのままでは市場で売却することはできません が、当社が市場価格で買い取ること【買取】や、100株になるよう不足分を当社が市場価格 で株主様に売却して単元株式に整理すること【買増】ができます。お手続き方法やご不明な 点につきましては、お取引の証券会社またはみずほ信託銀行株式会社(上記)にお問い合わ せください。なお、お手続きにあたり当社が手数料をいただくことはありません。

本報告書に掲載されている当社および当社グループの計画、見通し、戦略、判断などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られた経営者の判断によるものです。 実際の業績は、経済情勢や為替相場などさまざまな要因によって、これらの見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。

横河電機株式会社

経営管理本部 IR部 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32 【株主様専用電話】0422-52-5824 (平日 9:00~17:00)



